

報道関係者配布資料
令和8年7月29日
吉備中央町協働推進課

岡山県吉備中央町・株式会社坂本・東洋ライス株式会社

包括的連携協定調印式に伴う資料

～吉備中央町産米でつなぐ健康と環境のまちづくり～

この度、岡山県吉備中央町（町長：山本雅則、以下「吉備中央町」）と株式会社坂本（代表取締役社長：坂本一昭、以下「株式会社坂本」）と東洋ライス株式会社（代表取締役社長：阪本哲生、和歌山本社：和歌山市、以下「東洋ライス」）は、吉備中央町産米を活用した、町民の健康増進および持続可能な農業の発展を目的とした取り組みについて、令和8年7月29日付で包括連携協定を締結することとなりました。

【包括連携協定における連携事項】

- (1) 健康増進に関する事
- (2) 食育に関する事
- (3) 農業振興に関する事
- (4) 防災に関する事
- (5) 情報発信に関する事
- (6) 地域活性化に関する事
- (7) その他、本協定の目的を達成するために甲、乙が必要と認める事項に関する事

本取り組みでは、地元産米を「金芽米（きんめまい）※1」に加工することで付加価値を高め、町民の健康増進を図るとともに、「金芽米」の副産物である有機質肥料「米の精※2」を町内農家で再利用することにより持続可能な農業の推進にも積極的に取り組んでまいります。

具体的な取り組みとしては、令和8年4月に始まった、吉備中央町産米を東洋ライスの精米技術を導入する株式会社坂本で、栄養価の高い「金芽米」に加工し、提供することで妊婦の方を支援する取組を始めており、今後さまざまな分野において連携事業を拡大していく予定です。

※1「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含まれる「亜糊粉層（あこふんそう）」を表面に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

※2「米の精」は、金芽米（BG 無洗米）の加工時に取り除かれた肌ヌカ（とぎ汁の元）を製品化したもので、100%米由来の有機質土壌改良剤です。優れた成分バランスを保有しており、土中の微生物の働きを活性化させることで土壌が肥沃

化し、良質な味の作物が育ちます。また、有機肥料として稲や野菜に使用されるほか、家畜の飼料としても利用されており、持続可能な循環型農業の実現を目指しています。

【吉備中央町の概要】

吉備中央町は岡山県の中央に位置しており、標高 200～500 メートルの高原地帯で、県南部と比較して冷涼な気候が特徴です。

中国自動車道や岡山自動車道など、主要幹線道路が近くを走っており、岡山市や倉敷市など県内主要都市へのアクセスも良好です。そのため、都市と自然が調和した住環境を求める人々からの移住先としても注目されています。

行政区域は 268.78 ㎢、人口は 9,931 人(令和 8 年 6 月 1 日時点)、産業の中心は農業で、水稻やピオーネ、ブルーベリー等の生産が盛んです。

また、近年は「デジタル田園健康特区」の指定を受け、IT 技術の活用により地域課題の解決を図るなど、新たなチャレンジを続けています。

【株式会社坂本の概要】

- ・ 設立 1958 年（昭和 33 年） ・ 資本金＝3,000 万円
- ・ 事業内容 米穀、LPG、海外輸出
- ・ 2002 年（平成 14 年）7 月 東塚配送センター完成
- ・ 2022 年（令和 4 年）3 月 東塚新精米工場完成
- ・ 本社所在地 岡山県倉敷市東塚 7 丁目 4 番 24 号
- ・ 電話番号 086-476-8760 ・ URL <http://kabu-sakamoto.co.jp>

【東洋ライス株式会社の概要】

- ・ 設立＝1961 年（昭和 36 年） ・ 資本金＝1 億円
- ・ 事業内容＝金芽米、金芽ロウカット玄米、BG 無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発・製造販売その他
- ・ 和歌山本社所在地＝和歌山県和歌山市黒田 1 2
- ・ 電話番号＝073-471-3011 ・ URL＝ <https://www.toyo-rice.jp/>